

意見交換会「どんぐり会との意見交換会」のまとめ

厚生文教常任委員会では、これまでも、障がい者福祉の向上について、調査を行ってきました。

今年度も、放課後デイサービス事業予定地、自立支援体験住宅の視察、また、新たに設定された障がい福祉活躍ゾーンの視察などを行うとともに、芽室町障がい者福祉計画に基づいた町の課題について調査を行ってきました。

現在は、第6期の福祉計画の進行中であり、今回寄せられた意見も、多くは其中で示されている課題と合致するものであったと認識しています。

今回の意見交換では、親なきあとの生活についての不安について、関係者の皆さんの率直な考えや不安など、改めてその実情を確認できた良い機会となりました。

今回いただいた意見は、次のような観点で精査・分類し議会としての今後の取り組みにつなげていけるよう整理した。

<芽室町における障がい者福祉の課題ポイント>

- ① 障がい者居住環境の整備
- ② 障がい者就労環境のさらなる充実
- ③ 災害・緊急時の対応

<課題整理の観点>

- 1 対応の分類（議会の視点）
 - (1) 短期的視点
 - (2) 長期的視点
- 2 客観的視点での精査
 - (1) 事実の確認（現状把握の必要性）
 - (2) 対峙の視点（違う立場の視点）
- 3 課題解決の要素整理
 - (1) ヒト・モノ・カネへの影響整理
- 4 解決策・対応策の確定
 - (1) 調査研究の要否
 - (2) 調査研究のスケジュール、手法、目標設定

その結果、厚生文教常任委員会としては、今回の意見交換をふまえて取り組むべき事項を次のようにまとめた。

なお、詳細については、次年度の政策課題として掲げる際に、改めて委員会内で協議・検討し決定する。

1 第6期芽室町障がい者福祉計画の進捗についての調査

第5期芽室町総合計画の中間地点にあたり、前期4年の状況を振り返るタイミングに合わせ、現状の把握、今後の取り組みについて調査研究をする。

2 障がい福祉活躍ゾーンの活用についての調査

今年度設置された障がい福祉活躍ゾーンをより有効に活用することにより、課題解決に向けた取り組みが進行できるよう調査研究をする。

なお、過去にも寄せられていたインフルエンザ予防接種助成や、合同納骨塚などについても、個別案件として整理し、現状の把握、今後の取り組みの可能性について担当課に伝えるとともに、調査してまいります。